

# 桜山だより

河野高等技芸院 河野高等女子学校  
 下関河野高等家政女学校 下関河野学園高等学校  
 下関短期大学付属高等学校 下関女子短期大学付属高等学校  
 下関河野学園中学校 下関女子短期大学付属中学校

## 卒業生総数

●河野高等技芸院	116名
本 科	22名
研 究	15名
専 攻	153名
●河野高等女子学校	287名
本 科	46名
研 究	333名

## 平成20年度在校生 228名

●下関河野高等家政女学校	704名	家 政 科	1,368名
本 科	6名	普 通 科	2,791名
研 究	710名	生 活 教 養 科	481名
計	627名	音 楽 科	851名
●中学校計	627名	計	5,491名
●高等学校	117名	卒業生総数	(平成20年3月卒まで)
別 科	13名	計	7,894名
攻 業 科	400名		

## 桜山同窓会を思う

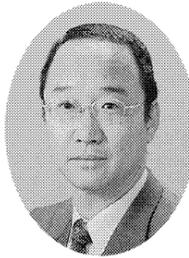


同窓会会長  
前田和子

昨年桜山同窓会総会に於いて、松尾ヨシ子前会長より、バトンを受けました前田和子でございます。

昨年まで、副会長として前会長の下で歴史ある桜山同窓会の事を教わりながら、学校法人河野学園創立八十周年の行事にも参加させて頂く事が出来ました。ごく普通の主婦の私ですが、多くの方々のお力添えに寄って、同窓会入会式、卒業式、入学式と付属高等学校の行事に出席させて頂きました。卒業生の一人として

## ごあいさつ



校長  
伊藤清之

平成二十年年度の桜山同窓会がかくも盛大に開催されますことをまずもってお祝い申し上げます。

さて、みなさま方の母校であります付属高校も、去る四月九日に、普通科五十一名、くらしデザイン科二十八名、音楽科十六名の計九十五名の

新入生を迎え入学式を無事に終えることができました。今年度の新入生九十名を目標に学校をあげて頑張ってきましたので、私達としましてはほっとしているところです。ある外部の方から、「この子供の数が少ない時に、よく九十名もの新入生を集められま



## 校訓

正 自 覚  
 温 感 謝  
 雅

発行人  
**桜山同窓会事務局**  
 下関桜山町1番1号  
 TEL 083-223-0338  
 FAX 083-231-1681  
 印刷  
 泉菊印刷株式会社  
 下関市長府扇町8番48号  
 TEL 083-248-3553  
 FAX 083-248-0039

になりました。この書面を借りてお礼申し上げます。思いです。本当に有り難うございました。

さて、オリンピックの年、明るい話題で世界のさまざまな出来事が、すぐさま私達に伝わって来ます。

その中には、自然災害、地球温暖化に寄って起こる災害又食の安全が脅かされるなど、心痛む情報も多くそれらをどの様に受け止め、考え、理解し、社会や家庭の中で自分の考えを持って生きて行くか、大変難しい時代かと思えます。

学園創立者河野タカ先生の「国家と民族の繁栄は、その根源が女性にある」との信念で、大正十五年より今日まで、歴史ある学園の素晴らしさに、そして理事長先生、校長先生、諸先生方のご努力と愛敬に感謝したね」との言葉をいただき、うれしく思っています。

私は今年度、一つのキャッチフレーズを考えました。私は「下短がえんじやない」というものです。よく外部の人から、本校は宣伝が下手と言われますが、私はこれからは口コミでこの言葉を流行らせようと考えています。その為にも是非同窓生のみならず方から発信させていただきたいのです。

今後とも同窓生の方々と共に手を携えながら、付属高校の永続的な発展に努力することを誓いますとともに、桜山同窓会ますますのご発展をお祈りいたします。



## 今も昔も

元教諭 (旧姓・三木)  
石崎聡恵

平成八年に着任して以来、約十二年間下関短期大学付属高等学校に大変お世話になりました。

離職後、一年近くになりましたが、今でも当時のことが昨日のこのように思い出されます。着任時では、右も左もわからない私を、先輩先生方にお導きいただき、そして様々な仕事に携わることができました。また、たくさんの生徒達と関わることで、自身の成長になったと思っております。

今私は、主婦業に専念していません。当時は、時間に追われて、慌ただしい日々を送っていたので、辞めた後は暇な毎日を送るつもりだと思っておりました。しかし、あつという間に一日が過ぎていくことに驚いています。そして、今更ながら家庭の大切さに気づきました。河野タカ先生が、女性教育に熱心に取り組まれ、女性の存在の大きさを当時から重要視されていたことにタカ先生の日本の将来を見据えた教育に改めて共感しました。

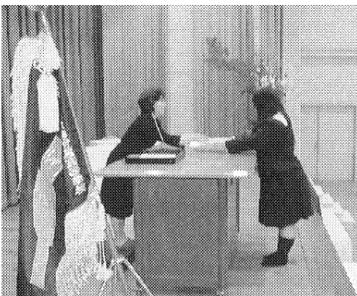
世界は今、資源の高騰、人口増加、食糧価格の高騰、環境問題、そして、アメリカのサブプライムローン問題から始まった世界経済の景気後退など、地球規模の問題となっています。

このような状況の中で、日本は、様々な技術力を持ち、世界を相手に活躍しています。このたくましさは、私は感心するばかりです。例えば、クリーンなエネルギーの供給源として原子力発電があります。が、原油高や地球温暖化の問

題で原子力発電は再び注目されるようになりました。事故などで、一時期は、ほとんどの国が原発にアレルギーを持ち、開発を中断したりしましたが、それでも日本はコッコンと研究、開発を進め、今や原発を手がける大手企業の六社のうち三社が日本企業となつています。これは一例に過ぎませんが、様々な分野で日本は成果を上げてきています。日本でしか作れないものや日本だけが持つ技術が他にもたくさんあります。こんな小さな島国で資源もない日本が世界で活躍できるのは、地道な努力を惜しまず、技術向上に努めているからでしょう。そしてまた、すべてとは言えませんが、この日本を支えているのは、行き着くところ、家庭であり、その基盤となるものは女性であると思えます。子供を産み、育て、その子供が将来の日本を担っていくのだから、女性の役割は大きいと思われれます。また、パートナーへの配慮で、その家庭は安定したものになるのではないのでしょうか。現代は、男女平等の世の中で、女性も社会で個人の能力を生かすことができます。その反面、負担も大きくなったのは事実かもしれません。タカ先生の女性教育は、昔の教えではなく、これからも日本が世界をリードする国となるのに、いつの時代でも通用する教育ではないかと改めて実感しました。短い間でしたが、タカ先生の教えの下に、教育に携わることができ、本当に感謝していただきます。

## 平成20年度 卒業同窓会入会式 委嘱状授与

- 普通科三年一組  
 新谷 真愛子  
 有村 彩也香  
 奥野 成美
- 普通科三年二組  
 田中 真美  
 麻野 衣美  
 木村 成美  
 鍋田 尚子  
 吉崎 千尋
- 生活教養科三年  
 新谷 愛美  
 片山 恵  
 中堀 亜衣子  
 森 優美香
- 音楽科三年  
 兼近 成美  
 坂本 明日翔  
 山本 彩加



## 結婚おめでとう

- 山本(富成) 恭子  
 平成七年 音楽科卒
- 金子(福岡) 礼子  
 平成八年 音楽科卒
- 杉原(坂井) 恵  
 平成十五年 普通科卒

# 想いのままに

古屋 トシエ (旧姓 村井)  
(昭和四十年普通科卒)

先日、劇映画「筆子・その愛・天使のピアノ」を観賞しました。この映画には、今では「日本の障害児教育の母」と呼ばれている石井筆子女士が、若く美しく鹿鳴館の華であった時代に女性の教育と地位向上に力を注いだこと、長女が障害児であったことから、「滝乃川学園」の創設者・石井亮一氏との出会いがあり、「一婦二夫にまみえず」の時代の再婚と病気で別れ、苦難の道を歩みながら、日本で最初の知的障害児施設とその園児たちを必死で守った半生が、時代背景と共に鮮明に映されていきました。私は、久しぶりに深い感動を受けたと同じ

# 母校との思い出

大坪 玲子 (旧姓 伊藤)  
(昭和五十一年三月音楽科卒)

私が付属高校の門をはじめてくぐったのは、中学三年生で、両親と学校見学に来た時です。あれから三十五年。当時、高校進学を迷っていた私は、アップライトピアノが沢山ある練習室、グラランドピアノがあるレッスン室を見て、すごい！と思い、一番の決め手は、音楽科の教室の時間割を見た時、毎日、音楽(ソルフェージュ・ピアノ・声楽・合唱・管弦楽等々)の授業があるのを知り、私にはここだと思ったのを、今でも覚えています。その日、両親は故、学長の河野タカ先生のお話をお聞きし、女性教育や礼儀作法の厳しいご指導に共感し、私も音楽を専門に学べる事でこの学校に決めました。それから音楽大学に進学し、卒業と同時に非常勤講師として、三年間、母校に勤務致しまし



を願って少しでも大きくしておこうと、大変なご苦労をされて短大も創設されました。当時の学園を支えておられた先生方・職員の皆様一丸のご尽力が、学生であった私達にも感じられる程でした。私は、こんな偉大な教育者河野タカ先生にめぐり逢え、教えを直に頂けたことに感謝と誇りを持っています。今思えば、良妻賢母の教えに反発して自らの人生すべてをそそぎ、感謝・質素・儉約の大切さも学園内に一緒に住まうことにより、二十四時間ご自分の身体で模範を示し教えて下さって居られたのだと今になって想い感謝しております。そして、一枚の紙でさえ無駄にしない、その儉約のすべてはこの学園の為に残されまじた。河野学園がずっと将来にわたって存続できること、建学の精神が引き継がれること

を願って少しでも大きくしておこうと、大変なご苦労をされて短大も創設されました。当時の学園を支えておられた先生方・職員の皆様一丸のご尽力が、学生であった私達にも感じられる程でした。私は、こんな偉大な教育者河野タカ先生にめぐり逢え、教えを直に頂けたことに感謝と誇りを持っています。今思えば、良妻賢母の教えに反発して自らの人生すべてをそそぎ、感謝・質素・儉約の大切さも学園内に一緒に住まうことにより、二十四時間ご自分の身体で模範を示し教えて下さって居られたのだと今になって想い感謝しております。そして、一枚の紙でさえ無駄にしない、その儉約のすべてはこの学園の為に残されまじた。河野学園がずっと将来にわたって存続できること、建学の精神が引き継がれること

は立派な学舎に生まれ変わり、休み時間には、運動場から下を走る列車に手を振っていたあの頃とはずいぶん違っています。先生方・職員の皆様一丸のご尽力が、学生であった私達にも感じられる程でした。懐かしさと暖かさを感じながら、今の毎日を楽しんでいます。母校は良いものですね。母校が、ずっと、ずっと、いつまでも元気でいて下さるよう応援しましょう。

# 思ひ出。ポロポロ

新谷 真憂子  
(平成二十年普通科卒)

中学校の時、私はなかなか進路が決まりませんでした。高校行かずに働くつもりでしたが、親からの反対で考えを変え、この高校、下短を選びました。担任の先生から、受かるかならないよという言葉に不安もありましたが、なんとか合格し、入学しました。最初は、毎日嫌々学校に通っていましたが、クラスのおもしろさについていきました。1年生の時、わたし達のクラスはまさかの文化祭音楽コンクール第1位。本当にまさかです。喜び事すら忘れていました。2年生の時、辛い事ばかりの連続でした。でもその分、親がどれだけ大切にしてくれていたか、今まで迷感かきたぶん、今わたしができる事をあげようと思っています。

# 九州オーレルレイスソフトボール大会初優勝

山口海響クラブ

付属高校のOBチーム山口海響クラブがこのほど福岡県久留米市であった第九回九州オーレルレイスソフトボール大会で初優勝した。この大会には、中国・四国・九州の精鋭十六チームが出場し、決勝戦では、全国大会の常連、強豪岸島クラブ(佐賀県代表)と対戦。エースピッチャー脇坂麻里子(日十四年度卒)が6奪三振の大活躍、攻守にも助けられ3対0で制した。初の快挙に河村茂実監督(付属高校現副校長)は「チームワークの勝利です。これもこれまで支えてくれた皆さんの皆さんのおかげです」と喜びを話した。また、同チームは、六月二日



- お世話になりました
- 石崎 聡恵先生 (英語)
  - 吉原 美樹先生 (家庭・情報)
  - 益本 光章先生 (英語)
  - 竹本 綾先生 (英語)
  - 栗屋 節子先生 (家庭)
  - 高橋由美子先生 (音楽)
  - 岡田 博先生 (福祉)
- お世話になります
- 今村 直美先生 (国語)
  - 豊島 秀則先生 (英語)
  - 手嶋麻衣子先生 (家庭)
  - 西島 舞先生 (家庭・情報)
  - 吉田 洋先生 (理科)
  - 小川 晴美先生 (音楽)
  - 村田 絢子先生 (音楽)
- 物故者
- 徳永(武居)フミ 昭和七年本科卒
  - 上門(新谷)シズエ 平成十六年五月二十七日亡
  - 長尾秋代 昭和十三年本科卒
  - 原田(原田)恵子 平成十四年亡
  - 馬場(馬場)京子 昭和十九年五月十三日亡
  - 林田(岡村)綾子 昭和二十二年本科卒
  - 植松(末岡)敏子 平成十八年十月八日亡
  - 上原(松本)ヨシエ 昭和十九年十一月八日亡
  - 楠(石川)静子 平成二十年五月亡
  - 和田(増田)智恵子 平成二十年五月亡
  - 中島節子 昭和三十三年家庭科卒
  - 飛驒(田中)恭子 平成十九年十月亡
  - 佐々木(佐々木)祐子 昭和五十四年普通科卒
  - 栗原勤祐先生 平成二十年四月亡

Face to Face  
この街と生きていく。  
西中国信用金庫

社会福祉法人 松美会  
アイユウの苑  
〒750-0092 下関市彦島迫町三丁目17番2号  
TEL 2 6 6 - 8 2 8 7  
特別養護老人ホーム アイユウの苑(ショートステイ)  
アイユウの苑 グループホーム  
地域密着型介護老人福祉施設 アイユウの苑 ゆめタウン  
デイサービス・ホームヘルプサービス・訪問看護サービス  
http://www.shoubikai.or.jp  
\*介護福祉士・介護支援専門員を目指しませんか

まもる写真室  
TEL252-0896

TOPTOUR  
トップツアー株式会社  
〒750-0016 山口県下関市細江町1丁目1-11  
細江第一ビル1F  
TEL 083-231-3611(代) FAX 083-222-1091  
http://www.toptour.co.jp  
E-mail:shimonoseki2@toptour.co.jp

株式会社 下関十字堂楽器店  
本店 下関市赤間町3-3-1  
TEL(083)223-2311(代)  
FAX(083)223-5249  
宇部店 宇部市相生町5-1-2  
TEL(0836)21-5869  
FAX(0836)33-3630

OHYASHI SPORTS  
熱血スポーツ応援団!  
オオバヤシスポーツ  
クハ店 シモノセキ店 サンパークあじす店 山陽小野田音楽所  
下関市赤間町1番4号 山口県下関市赤間町4番25-1 山陽小野田市宮原5番23-7 自衛隊  
TEL.0836-21-0884 TEL.083-231-8800 TEL.0836-66-0104 TEL.0836-94-0055  
FAX.0836-22-7085 FAX.083-231-1188 FAX.0836-65-0135

制服・学生服&紳士服&カジュアル  
KOTO  
■本店 下関市細江町1丁目7-8(光明寺下)  
TEL083-231-1200(代)・FAX083-231-0904  
■シーモール 下関駅前シーモール2F(セントラルコート前)  
TEL083-231-1100(代)・FAX083-231-5713  
■MARKS 下関駅前シーモール2F(セントラルコート前)  
TEL083-231-1301(代)・FAX083-231-1300

MEIJI 明治乳業株式会社 特約店  
株式会社 松代商店  
山口県下関市長府三島町12-3  
TEL083-241-3000  
FAX083-241-3006  
携帯090-2009-6861